

カーステン ロッケ



カーステン ロッケ
理学博士 理学修士 (物理学)

ドイツ弁理士
欧州特許弁理士
欧州商標弁理士
パートナー (PartGG上)

1966 年 フライブルク, ドイツ

言語: ドイツ語, 英語

専門分野: 物理学, 電気工学, 機械工学, 情報科学 & ソフトウェア

✉ rocke@mueller-bore.de

履歴

ロッケ氏はフライブルク大学 (Albert-Ludwigs-Universität Freiburg) とミュンヘン大学 (Ludwig-Maximilians-Universität München) において物理学を専攻。1994年論文「低次元半導体における音響電気効果」で修士課程を修了する。その後、ダラスのテキサス大学 (University of Texas at Dallas) にて電気工学と電子工学を一学期間研究する。

1997年、ミュンヘン大学半導体実験物理学研究所で論文「集中心音響場における半導体ヘテロ構造の電氣的・光学的特性」を発表し博士号を取得する。彼の博士論文の研究結果は1998年ドイツ物理学会のWalter-Schottky賞を受賞し、彼自身も1998年のPhilip Morris研究所賞の二位を受賞する。

当ミュラーボレおよびドイツ特許商標庁、ドイツ連邦特許裁判所にて実務経験を重ね、2001年にドイツ弁理士資格および欧州特許弁理士資格を取得。

1998年に当ミュラーボレに加わり、2002年にパートナーとなり現在に至る。

専門分野

専門分野は物理学、光学、電気工学、機械工学 (中でも産業用ロボットおよびスポーツ器具技術)、およびコンピュータ関連の発明などである。